

# E-7 “生きた化石”展＋展示解析室公開

地球の長い歴史の中では、様々な生物が生まれ、進化してきました。その一方で、環境の変化に対応できず、絶滅してしまった生物も数多く存在します。私たちはこれらの生物が太古の地球に生きていたことを「化石」を通して知ることができます。

今回、数億年前から現在まで、ほとんどその形を変えずに生き残っている生物の標本と太古の化石を展示します。このような生物は「生きた化石」と呼ばれています。これらの生物が選んだ「生き残るための方法」を考え、地球の未来について考えてみましょう。

また、信州大学理学部には、地球の生い立ちを教えてくれる岩石・鉱物標本や「シシユウゾウ」をはじめとするいろいろな時代、いろいろな種類の化石標本が多数保管されています。これらの標本を間近に観察して、地球の不思議さを体験してみましょう。



